

国立精神・神経医療研究センター病院にて 嚥下造影検査を受診された方へ

このたび、国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科診療部で受診した際の診療情報等の一部について、下記の研究に対し提供を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し診療情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の診療情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないと申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

2004 年 2 月 1 日より2026 年 6 月 30 日までの間に、脳神経内科診療部にて嚥下造影検査を受けた患者様

2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

該当せず

3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：嚥下造影検査動画の深層学習解析による自動評価と予後予測に関する研究

研究期間：研究実施許可受領後(2026 年 XX 月 XX 日)～2031 年 3 月 31 日まで

研究代表者(研究責任者)：国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科診療部 山本 敏之

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

利用する情報：①2004 年 2 月 1 日より 2010 年 9 月 30 日に嚥下造影検査を実施した方の嚥下造影検査の結果、②2010 年 10 月 1 日より 2026 年 3 月 31 日に嚥下造影検査を実施した方の嚥下造影検査の結果、患者の基本的臨床情報（年齢、性別、診断名、身長、体重、Body Mass Index [BMI]、Barthel Index）、神経診察所見、診断名に応じた重症度スコア（統合的疾患レジストリ iTREND に登録されている場合は同レジストリに登録されているもの）、嚥下障害質問紙票の回答内容、嚥下造影検査前後の食事形態、代替栄養手段（胃瘻、経鼻胃管、中心静脈栄養）や呼吸管理（人工呼吸器、気管切開等）、誤嚥防止術の実施日、検査前後における肺炎罹患時期、最終診察日までの期間、死亡日・死因

（取得方法）診療録から入手

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

2004 年 2 月 1 日より 2026 年 6 月 30 日までの間に、当院で嚥下造影検査を実施した方の診療録を調査します。嚥下造影検査の動画と臨床情報を機械学習で解析することで、診断や治療方針決定に役立つ項目を検討します。研究計画に従い、診療情報等の個人情報は加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日「理事長の実施許可日(2026 年 XX 月 XX 日)」を予定しています。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属: 脳神経内科診療部 氏名: 山本 敏之

電話番号 :042-341-2711

e-mail:yamamoto※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)